

「なさねば成らぬ」の精神宿る



自力本願の地
米沢®

雑草コーラ

決意を注ぐ

米沢発
クラフト
コーラ

5倍
希釈



雑草コーラの
美味しい飲み方

※割合はあくまでも目安です。
お好みの飲み方を見つけてください。



気合いを
入れたい時に



決起会や
大会前の乾杯に



夢や目標に
向かって
頑張る人への
贈り物として

おすすめの
シーン一覧



雑草コーラの
ご購入はこちらから



公式オンラインショップ

自力本願の地 米沢® の
最新情報は こちらから



公式サイト



Instagram



自力本願の地
米沢®

「自力本願の地 米沢」推進協議会

tel.0238-21-5511 事務局/ 柳川島印刷 (平日9:00~17:00)

mail. info@jirikihongan-yonezawa.jp

決意を注ぐ

誰もが見過ごす雑草に、
米沢の人々は価値を見いだし、
命をつないできました。

米沢藩第九代藩主
上杉鷹山公うえすぎようざんこうの時代。

困窮する藩財政のなか
度重なる飢饉に直面した人々は
雑草すら食し、草木に感謝を捧げ、
数々の困難を乗り越えてきました。

時を超えて

「なさねば成らぬ」の精神は
今もこの地に息づいています。

どんなに踏まれても、また立ち上がる。
米沢に根づく雑草魂と、
あなたの決意を注ぐ一杯です。



米沢藩 第九代藩主
うえすぎ ようざん こう
上杉鷹山公
「なせば成る」の言葉で知られる上杉鷹山公は、財政破綻寸前の米沢藩を立て直した名君です。自ら儉約に努め、民の暮らしに寄り添い、農業や産業の振興に尽力しました。どんな困難も知恵と努力で乗り越える「自力本願」の精神は、今も米沢のまちに受け継がれています。



山形県米沢市産
うこぎ使用
うこぎは、上杉家が米沢に移封した際に持ち込まれました。トゲが防犯になるうえ、非常食として利用できることから、上杉鷹山公が垣根としての植栽を推奨したと言われています。独特の香りと苦味があり、新芽などを天ぷらや切り和え、うこぎご飯として食します。



野草などの調理法を
まとめたレシピ集
かてもの
天明3年(1783年)の大飢饉を機に、上杉鷹山公の意をもとに編まれた飢饉救済の手引書。野草や山菜の調理法、保存法のほか、毒草の見分け方も記され、身近な自然を食の糧とする知恵が詰まっています。これにより、後の大飢饉では米沢藩内に餓死者が出さなかったと伝えられています。



そう もく とう
草木塔
草木塔は、草や木といった自然の恵みに感謝し、その命を供養するために建てられた石塔で、米沢市田沢地区が発祥とされています。全国に約170基ある中で、半数以上が山形県置賜地方に集中し、最古のものは安永9年(1780年)に建立されました。自然とともに生きる米沢の精神を今に伝え